

展開も争闘浴入な敢果日連



津田沼支部組合員が当局と完全共同の闘争

現場燃えさる闘争の完全共同の国労千葉

日刊 勤労千葉

83.3.23
No. 1296

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五六(公衆電話)七二〇七

千葉鉄当局は三月十一日、「時間内入浴禁止」を通告してくる
とともに、十四日以降浴場の出入口に管理者を立たせ、入浴規制
を開始しました。
この不当な攻撃に怒りを燃やした組合員は、ただちに入浴闘争
に決起し、幕張支部、津田沼支部を中心に国労との完全共同の
と、連日当局を圧倒して闘い抜いています。

幕張支部 入浴闘争と 中江選挙に 連日総決起

十四日、当局は16
時20分頃から区長以
下六七名の助役が
浴場の出入口に並び
はじめ、助役二名が
階段から現認体制をとるなど、文字通り昨日ま
での既得権を一日で奪いとる攻撃にうってで
きました。
幕張支部は、最も悪質な既得権の剥奪である
「時間内入浴禁止」攻撃に対し、国労との共同
のもと、連日全力で闘い抜いています。同時に、
全組合員の総決起により中江選挙闘争の勝利を
かちとる決意です。

国労共闘をさらに強化して闘おう

勤務時間内入浴は、汚損職場の当然の権利とし
て、永年にわたって認められてきたものです。し
かも一九六三年の「国労田町電車区入浴闘争」で
職場慣行としても、裁判闘争の上でも共に完全に
勝利しているのです。
それを今「職場規律問題」としてとりあげ、あ
えて奪いとりとうとする狙いは何なのでしょいか。
いまでもなく、「入浴問題」をもって職場の闘
いを弾圧し、国鉄労働運動を叩きつぶす攻撃なの
です。

国労は、15、17日順法闘争に決起し、57・11ダ
イ改闘争をはるかに上回る闘いをつくり出し、勤
労千葉も「入浴闘争を中心とする三月反合同闘争」
の第一波闘争として国労共闘で闘い抜きました。

この国鉄労働者の決起に対し、東鉄三局は三月
十九日、国労の入浴闘争を理由に一一七四人の不
当処分と、七〇一人の賃金カットを通告する報復
処分を加え、闘いの圧殺に出てきています。これ
は国労の入浴闘争を当局と一緒に「現認」し、闘
いに敵対している動労「本部」革マルと当局一体
の弾圧であり、絶対に許すことはできません。
動労「本部」革マルの掃なくして闘いの勝利
がないことは、今や誰の目にも明らかです。

わが動労千葉は、国労との共闘をさらに強化し、
当局の弾圧を許さず入浴闘争！三月反合同闘争を闘
い抜き、中江選挙闘争の勝利をかちとろうではあ
りませんか。

津田沼支部

タレコミ革マル・嶋田を糾弾
当局の手先

津田沼支部は十四日、検修会議室で職場集會
を開催し、国労共闘のもと入浴闘争を闘う意志
一致をかちとりました。

16時30分頃から浴場前に立った管理者に対し、
断固とした抗議行動が叩きつけられました。当
局は自民党・三塚や国労本社の命令にしぶしぶ
「時間内入浴禁止」を言ってみたものの、あま
りにも理不尽な攻撃ゆえに、動労千葉や国労の
組合員の追及のまえに一言も答えられぬ
ありさまでした。
ところで、例によって職場の片隅に隠れ、勤